

令和7年度全国学力・学習状況調査 江差町内の状況及び今後の改善方策

小学校数:3校、児童数:38人 中学校数:2校、生徒数:36人

○ 教科に関する調査の状況

【レーダーチャート】

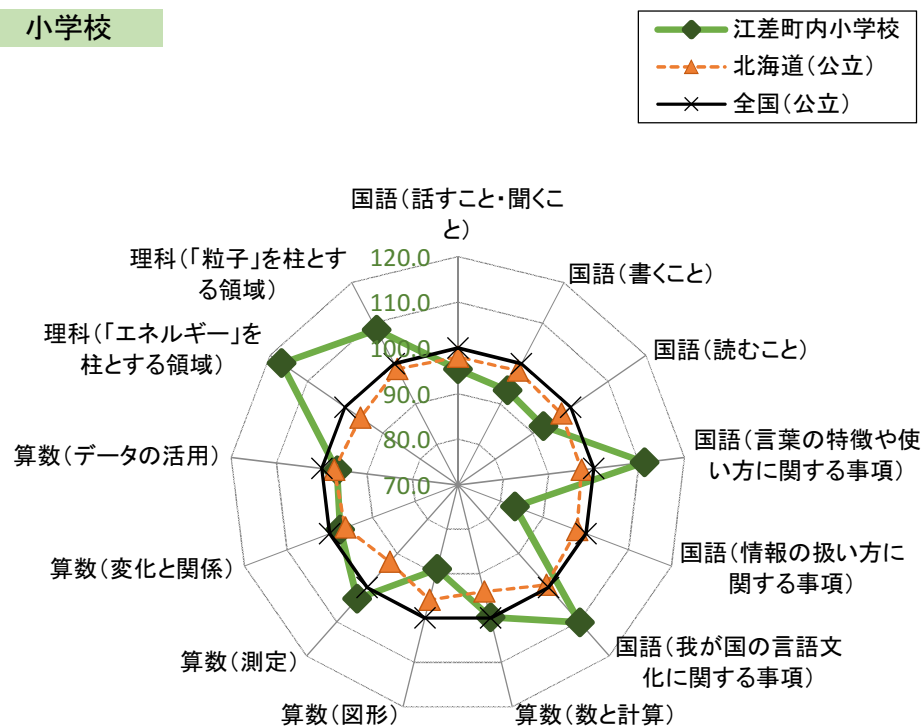
- ・教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)
- ・中学校理科の結果は、IRTスコアで表されるため、レーダーチャートに表示していません

【平均正答率・平均IRTスコア】

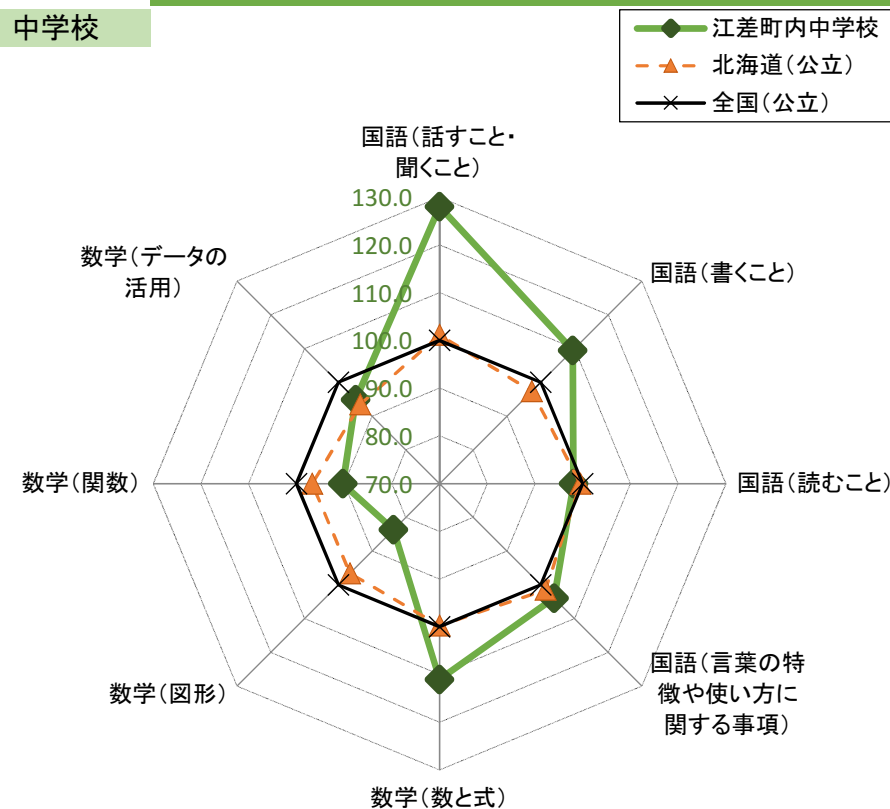
※中学校理科は平均IRTスコア

	小学校			中学校		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
江差町	65	56	62	60	46	495
北海道(公立)	65.4	55.2	56.3	54.0	46.7	505
全国(公立)	66.8	58	57.1	54.3	48.3	503

小学校



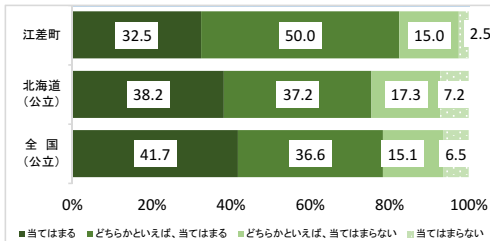
中学校



○ 質問調査の状況

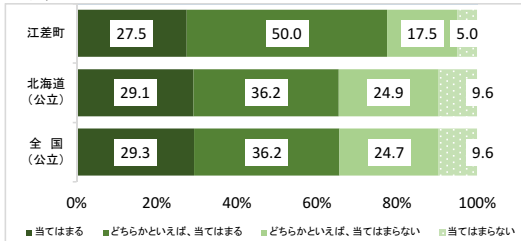
小学校 ＜児童質問＞

算数の授業の内容はよく分かりますか



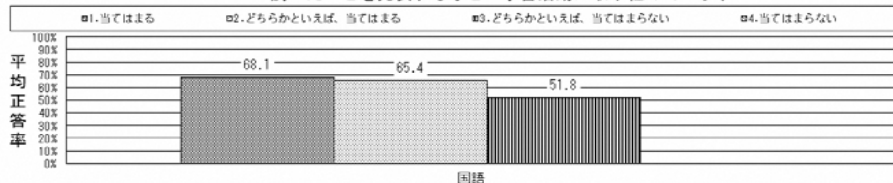
小学校 ＜児童質問＞

算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか



小学校 クロス集計

総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



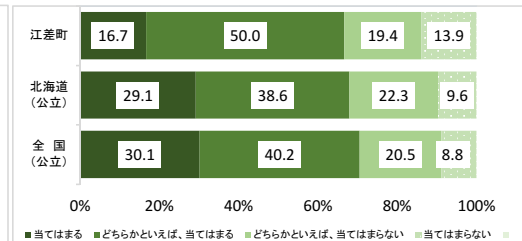
中学校 クロス集計

国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてください



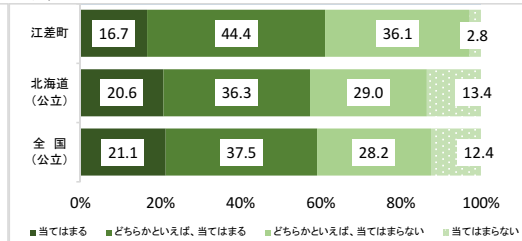
中学校 ＜生徒質問＞

数学の授業の内容はよく分かりますか



中学校 ＜生徒質問＞

数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか



○ 調査結果の分析

・小学校及び中学校において、「算数[数学]の授業の内容はよくわかる」と回答した児童が全国及び全道を下回っている状況は、「算数[数学]の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っている」と回答した児童の割合が全国及び全道を下回っていることが、要因の一つとして考えられる。

・小学校において、「総合的な学習の時間で、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」と回答した児童ほど、国語の平均正答率が高い傾向がある。

・中学校において、「国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてください」と回答した生徒ほど、国語の平均正答率が高い傾向がある。

○ 今後の改善方策

・児童生徒の授業の理解度等に応じた指導方法の工夫改善を図ることによる児童生徒一人一人の資質・能力を確実に育成する取組の推進

ICT端末を活用した学習支援ソフトによる家庭学習の習慣化を図る取組の推進

・小学校及び中学校における確かな学力の向上に向けた学習サポート教員や専門スタッフの配置促進